

目次

まえがき

〈総説〉上州戦国史への誘い

はじめに	3
列島の一五〇年戦争／3 一五〇年の歩みとしくみ／4 本書の構成／5	3
一 古河公方と関東管領の対立 — 戦国前期の上州 —	6
五〇年戦争へ突入／6 二つの関東／6 二人の公方／8 崩れゆく守護領国／8	6
二 地域権力と家中の登場 — 戦国中期の上州 —	9
連帯から自立へ／9 力をつける郷村／10 家中の編成／11 地域をつくる軍政／12	9
並び立つ上野国衆／12 「父たちの時代」／14	9
三 三国戦争から統一戦争へ — 戦国後期の上州 —	14
自立と従属／14 「境目」の政治史／15 三国戦争期の上州／16 統一戦争期の上州／18	14
おわりに	20
すぐそばの戦国時代／20	20

第一部 戦国上州人の自立と従属

第一章 戦国上州人、「都鄙」を惑わす

1	都鄙の対立・交流と「東・西関東」 室町時代の東国／27 「東関東」と「西関東」／28 両陣営の勢力圏／29 都鄙の交流・東西の交流／30	27
2	享徳の乱の諸合戦 乱の背景／31 乱の勃発と展開／32 五十子陣の構築と堀越公方／32 上杉顕定の登場と文明三年の攻防／33 長尾景春の乱と都鄙合体／34	31
3	長尾忠景と長尾景春 — 家宰職をめぐった二人 — 長尾景信の死／35 長尾忠景と連歌／36 長尾景春と『吾妻問答（角田川）』／37 景春の人となり／38	35
4	関東は再び戦乱へ — 長享の乱 — 長享の乱とは／39 乱の幕開け — 赤堀上野介の奮闘 —／40 本格化する乱／41 発智氏の関わり／42 武蔵・相模で戦う発智氏／43 乱の終結／44	39

5 永正の乱と上野国……………45

永正の乱とは／45 越後国と発智氏／46 上杉顕定の死／47 永正の乱と小林氏／48
乱の終結／49

6 『松陰私語』―関東戦国史幕開けの根本史料……………50

『松陰私語』の重要性／50 『私語』の概要／51 新井白石も見た『私語』／52
『私語』の内容と時代区分／52 松陰とはどんな人物か／53

【古文書ミニ講座1】

書状の見方① ―右筆― 上杉顕定書状／56

第二章 戦国上州人、「家」を興す

国内外著名人の在世比較表①（15～16世紀）／60

7 両岩松氏の抗争と横瀬氏の実力……………61

二つの岩松氏／61 享徳の乱と岩松家純の関東復帰／61 横瀬氏の経済力／62
京兆家の没落／63 岩松氏から横瀬氏へ／64

8 見えてきた館林城主赤井氏の姿……………65

文屋姓だった赤井氏／65 古河公方と結ぶ赤井氏／66 赤井氏をめぐる文化圏／67

9	桐生佐野氏――桐生を拠点とした佐野一族……………	69
	見直される中世桐生の歴史／69 桐生佐野氏の展開／69 桐生佐野氏の没落／71	
10	「境目の領主」赤堀氏……………	73
	再び故郷に戻った「赤堀文書」／73 赤堀氏の出自と享徳の乱／73 赤堀上野介と長亨の乱／75	
	赤堀氏の没落と「赤堀文書」の分散／76	
11	箕輪長野氏の飛躍……………	77
	長野氏の台頭／78 後北条氏の関東進出と業正の登場／79 最盛期の長野氏／80	
12	小幡氏の戦国時代……………	82
	武田氏の上野国侵攻と国峰小幡氏／82 鷹巣小幡氏／85	
13	吾妻地域の滋野一族……………	86
	武田氏の吾妻侵攻／86	
14	白井長尾氏の盛衰……………	89
	後北条氏の関東進出と長尾氏／90 白井衆の崩壊／91 白井城復帰／92	
15	曇英がみた上州の武将……………	93
	「曇英録」とは／93 曇英と「曇英録」／94 「諸仏事香語」に記される人物／95	
	曇英と関わりのある人物とは／96	

第三章 戦国上州人、「境目」を生き抜く

国内外著名人の在世比較表②（16～17世紀）／102

16 憲政没落 — 上野戦国の開始 — 103

戦わず落ちた平井城／103 沼田氏の内紛／105 憲政、越後へ走る／106

17 景虎越山 — 敵・味方に分かれる上州の衆 — 108

景虎の決心／108 三国峠を越える／109

18 西上州を荒らし回る武田軍団 113

応ずる小幡・和田、抵抗する安中・倉賀野・長野氏／113 吾妻郡域の戦い／115

19 北条高広と内藤昌秀 — 箕輪城と厩橋城 — 118

越後出身の苦勞人・北条高広／118 武田家重臣内藤昌秀／120

20 越相同盟 — 上野国衆はどう関わったか 123

難航し機能不全の同盟／123 高広の策謀／126

21 長篠合戦と西上州武士団……………128

信長包囲網／128 決戦前／129 長篠合戦へ／130

22 御館の乱と上野国……………132

御館の乱とは／132 乱の勃発と勢力分布／132 御館の乱の推移／133 北条景広の活動の背景／135

【古文書ミニ講座3】

起請文 — 誓約のかたち — 小幡信実起請文／136

第四章 戦国上州人、「国」を夢見る

戦国時代後期 — 永禄9（1566）年頃 — の関東の情勢／142

23 神流川合戦 — 国境河川地域の戦争と平和……………143

関東の織田領国上州／143 合戦の勃発／143 合戦の実情／144 関東最悪の紛争地帯／146

天正壬午の乱／147

24 渡良瀬川兄弟領国の夢……………149

幻の国／149 両毛地域の一体性／152 両毛地域の中枢／153 由良氏百年の夢／154

25	沼尻合戦と黒川谷の戦国	155
	関東の「南北戦争」/155	由良・長尾領の崩壊/155
	闘う黒川軍団/158	飛躍する阿久沢氏/159
26	後北条領国の検地	160
	織田軍を破り、領国経営/160	上野国での検地/162
		年貢徴収システムの壁/165
27	後北条領国の軍役	166
	軍役とは/166	上野領主の編入/166
		有事の動員/168
28	「公儀」による領国経営	170
	公儀とは/170	後北条氏の場合/171
		「大途」の使用/172
29	真田昌幸の生命線となった沼田支配	175
	主家を失う/175	大名化への萌芽/176
	徳川方から上杉方へ/178	歴史の表舞台へ/179
		後北条方から徳川方へ/177
		上州での対立激化/177
30	豊臣秀吉の天下統一と西上州	180
	抗争の火種/181	秀吉の躍進と二天勢力の形成/181
		小田原合戦/182
		松井田城の攻防/183
	小田原合戦その後…/184	

第二部 戦国上州人の創造と交流

第一章 戦国上州人、大地を拓き地域を創る

- 1 城と土木技術から探る上州の戦国社会……………192
- 城の時代／192 館林城の築城／192 金山城の築城／193 府中も戦禍に／194 焼け跡から築城／195
- 上州は草刈り場なのか／196 箕輪城と和田城の争奪戦／197 信玄の勝利と再生／198
- 箕輪城の大名普請／200 金山城の石垣／201 「松山城問題」と群馬／202 丹生東城の衝撃／204
- コラム1 戦国時代の武器と武具／206
- 戦国探訪1 金山城へいざ出陣／207
- 2 戦国上州の道と町場……………209
- 交通の要衝上野国／209 東西の交通路／209 西毛の町場と碓氷峠／211 上野南北の交通路／213
- 沼田から南へ／214

コラム 2 平塚の渡と古戸の渡 / 217

戦国探訪 2 上泉信綱の墓 / 218

3 戦国上州の村と百姓 220

戦国百姓の政治力 / 220 新田領の撰銭紛争 / 221 連帯する百姓たち / 222 領主長楽寺の支配 / 224
里山・草地をめぐる領主と百姓 / 225 戦国の村の指導者 / 226 田部井氏の系譜と職能 / 227

コラム 3 百姓の名前 / 230

戦国探訪 3 平塚赤城神社のお川入れ / 231

第二章 戦国上州人、命をつなぎ未来を築く

4 出土品から探る上州の戦国社会 234

中世考古学とは / 234 土鍋の出現理由 / 234 鍋の地域性 / 235 土鍋の使用法 / 237
鍋で調理した食材 / 238 山上杉氏のかわけ / 239 生産の規制緩和 / 240
地元の石で作った墓石 / 241 石材加工の工房 / 242

コラム 4 「粉食王国群馬」のルーツを探る / 244

戦国探訪 4 安中市でみつかった焼物生産工房 / 245

5 戦国上州の山の民・川の民……………247

戦国の麦と兵隊／247 屋敷林の戦争利用／248 仁田山衆と小倉衆／250 水郷の景観と生業／251

近世の漁村に伝承される戦国大名／253 戦国時代の温泉／254

コラム5 戦国上州ブランドの逸品／256

戦国探訪5 大谷休泊の墓／257

第三章 戦国上州人、文化を求め平和を夢見る

6 儀礼と格式から探る上州の戦国武将……………260

武家儀礼／260 形だけの官職授与／260 名付け親になる／263

権威はすべて取り込まれたのか／267

コラム6 鶴岡八幡宮再建と上野国／270

戦国探訪6 群馬県立文書館／271

7 戦国を生きた上州の宗教勢力……………274

守護上杉氏と宗教／274 国衆と曹洞宗／275 真言宗・天台宗の広がり／278

浄土系仏教の動き／280 熊野信仰から伊勢信仰へ／281

コラム7 戦国期の修験道／284

戦国探訪7 戦国期の白岩観音／285

8 文芸から探る戦国の上州人 …………… 287

宗祇の旅／287 『萱草』にみる武将／288 兼載の旅／289 宗長の旅／290 歌人、堯恵の旅／291

軍勢、名所、歌会／292 禅僧、万里集九の旅／293 沼田から越後へ／294

コラム8 連歌会が行われた場の考古学／296

戦国探訪8 長野氏ゆかりの砦―北新波砦―／297

上野戦国史研究の展望／299

上野関係戦国史年表／304

あとがきにかえて／317

執筆者紹介